

# 祝・卒業!

## 慣れ親しんだ学び舎を巣立つ

3月1日(火)、本校総合学科3年生70名が卒業式を迎えました。開式宣言のあと、国歌・校歌を斉唱し、校長から各クラス代表へ卒業証書授与、校長式辞、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、在校生送辞(生徒会長 中川楓太くん)、卒業生答辞(前生徒会長 浦野亮太くん)、卒業記念品贈呈(石橋 黎くん)と続き、蛍の光斉唱で別れを惜しみました。

大変静粛で厳かな雰囲気の中、3年生70名は胸を張って堂々と慣れ親しんだ学び舎を巣立って行きました。卒業生の皆さんの今後の益々の活躍を祈念します。

また、前日には全国総合学科高等学校長協会表彰、及び、久美浜高校同窓会への入会式も行われました。



### [表彰者一覧(敬称略)]

- 1 全国総合学科高等学校長協会表彰1名 3年A組 松村 久美
- 2 部活動表彰 高等学校体育連盟一般表彰4名  
 3年B組 山崎 亮佑  
 3年C組 浦野 亮太 橋本ありま 村野 武弘 森野 美桜
- 3 校長表彰
  - (1) 皆勤賞(3年間無欠課・無欠席)7名  
 3年A組 中村 文音 松村 久美  
 3年B組 石橋 黎 大垣 志織 岡本 七美  
 3年C組 古泉 伊織 松井 魁
  - (2) 精勤賞(3年間欠課5時間以内)3名  
 3年B組 後藤 源輝 中田 彩音 松本 健太
  - (3) 特別活動賞(特別活動に顕著な業績のあった者)5名  
 (全国高等学校総合体育大会・国民体育大会出場者等)〈カヌー一部〉  
 3年B組 山崎 亮佑  
 3年C組 浦野 亮太 橋本ありま 村野 武弘 森野 美桜
  - (4) 読書表彰(3年間で150冊以上の学校図書館からの図書貸し出し)1名  
 3年C組 栗田 蓮



## 新年度にむけて

### 進路の実現のために—面接・マナー講習会—

進路先の検討が本格化する2年生の3学期、さまざまな進路学習を進めています。そのひとつとして、2月18日(水)には株式会社さんぽう様より、4名の講師の先生方をお招きし、「就職」「専門学校」「大学・短大」の分野に分かれ、「面接のポイント」について、講義・実技の指導をしていただきました。特に就職については、2名の講師の先生を派遣していただき、少人数での指導をしていただきました。

いよいよ進路本番、実際に慌てるのではなく、日常生活の中で意識することで、「間に合わせの形」ではなく「身に付いたマナー」になっていくことを願っています。



### 生産科学系列の取組—夏の草花、野菜の苗づくり—

2月、生産科学系列「草花」の授業では、夏の草花の種まきをしました。花壇や鉢花などに利用されるペゴニア1,200粒とニチニチソウ1,000粒の種をまきました。1粒の大きさが非常に小さいため、生徒たちはピンセットを使い1つの穴に1つの種を丁寧にに入れていきました。3月には、ポリポットに植えなおす鉢上げをし、4月下旬には、市場への出荷や校内販売を行います。夏の代表的な花のサルビアやマリーゴールド、ペチュニアなども育てていきます。

同じく生産科学系列の授業「農業と環境」においては、2月から夏野菜苗の種まきが始まりました。3年生が卒業した現在は、2年生11名が中心です。まず手始めにナスの台木から播種を行い、穂木→実生用ナスと1週間毎にずらして播種をしていきます。その後、トマト→キュウリと続きます。のべ6種類10品種の播種を行い、3月には鉢上げや接木、施肥に取り組んでいます。数が多く、細かい作業ですが、根気強く、ひとつひとつ丁寧にしています。

大切に育てたこれらの苗は、新年度4月25日以降に販売を予定しています。



## 激戦！百人一首大会(1年生)

1年生は、3学期に国語の授業やLHRを通して「百人一首」のかるた取りの練習に打ち込んできました。かるた取りをしたことがない生徒や、中学校で体験したことのある生徒など経験値はそれぞれですが、クラス対抗の団体戦で競技に臨みました。

大会当日は気温も低く、雪も降るほどの気候の中、体育館では白熱した勝負が行われました。勝負はクラス全員の獲得枚数の合計で競います。初めのうちは場の札の枚数も多く、取るのに時間がかかっていましたが、少しずつエンジンがかかってきて、上の句を聞いて勢いよく札を取る生徒も見られました。

結果 一位：C組 二位：B組 三位：A組



## 熱演！ダンス発表会(2年生)

3月11日(金)、ダンス発表会を行いました。今年で24回目となるこの発表会は、毎年2年生女子が体育の授業で創作したダンスを全校生徒の前で発表します。オープニングにはスポーツⅡ選択者によるダブルダッチが行われ、さまざまなパフォーマンスで会場を沸かせました。

今年の発表会は、33名の女子が6班に分かれ、ダンスを創作しました。曲や振り付けもすべて一から自分たちで考え、取り組んでいます。

発表会を迎えるにあたって、楽しいことばかりではありませんでした。音楽や構成がなかなか決まらず、話し合いで授業が終わることもありました。また、ダンスが苦手なうまく踊れないことに悩む姿もみられました。本番では、緊張が見え隠れする場面もありましたが、見ている人たちを楽しませようと、ひとりひとりが良い表情で踊っていました。ダンスが終わった後は、どの班も達成感や充実感で溢れた顔をしていました。この取組を通して、たくさんのことを学んでくれたと思います。



## 「性教育講演会 ～自分の性を生きること～」(2年生)

講師:都 智華子先生(公益社団法人)日本誕生学協会認定 誕生学アドバイザー

2月24日(水)、2年生を対象に外部講師をお招きしての性教育講演会を実施しました。前半は、針の先の大きさほどの受精卵から誕生までの胎児の様子を中心に話を聞きました。特に出産の時に、骨盤の空間に合わせて胎児が体を回転させながら移動する様子を、骨盤と赤ちゃんの人形を使って見せていただくと、生徒の間から感嘆の声が聞こえました。

後半は、講師の都先生がお勤めになっているクリニックでの体験からお話いただきました。たった一度の性交で性感染症に感染し、何年もたってから不妊に悩むことになった女性の話。妊娠中絶をした女性だけでなく、させた男性も心に深い傷を負ってしまうことがあること。望まない性行為や妊娠を避けるためにはプライベートゾーンを守ることが必要で、「やめて」と言う勇気を持たないといけないこと。

奇跡のような確率で与えられた命を、大切に生きること・次の世代につなげることのために一生懸命生きようと思えるお話でした。



## 「社会が求める人材について」(2年生)

講師:吉田 剛先生、青山采夏先生 (株)ライセンスアカデミー

2月17日(水)、(株)ライセンスアカデミーから講師を招き、キャリア教育講演会を実施しました。吉田先生からは、今、社会で求められている「コミュニケーション能力とは何か」をわかりやすく整理してお話いただき、青山先生からは、社会の先輩の立場から、高校卒業後すぐに今の会社へ就職して3年を迎えた今、どのような思いで働いているかを、生徒からの質問形式でお話いただきました。



講演を通して、これから先、職場で社会人としてどうあるべきかを見つめる、良い機会となりました。



京都府立久美浜高等学校 検索

最新情報は、久美浜高校ホームページで紹介しています。